

今月はSSH関連^{かんれん}の理数系図書が入りました。
特に数学^{とうけい}の統計の本が多いです。
研究につかいたい人、ぜひ新着図書コーナーへ！



■今月の新着図書から■



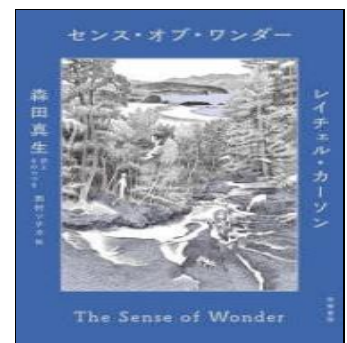
『こども調べ方教室』分類 002
バウンド / KANZEN

みなさんは課題がでたときに、まずネットで調べるという人が多いと思います。この本では AI 時代に、絶対知っておきたい調べるコツをわかりやすくおしえてくれますよ！



『14歳からの金融リテラシー』分類 388
社会支援ネット / 太田出版

景気が悪い、良いってどういうこと？
円高、円安ってテレビで聞くけど、よくわからない、という人にぜひ。
この先の人生が長いみなさん、将来何にお金がかかるか知っておこう！



『センス・オブ・ワンダー』分類 402
レイチェル・カーソン / 筑摩書房

世界的ベストセラーとなった本書の新訳版が発行されました。まだ読んでことがない人はぜひ。著者のカーソンさんは、『沈黙の春』で世界的に環境問題を提起した生物学者です。



『銀河の図書室』913
名取佐和子 / 実業之日本社

高校の図書館で、宮沢賢治の作品を研究するイーハトー部。「本当の幸せは遠い」というメッセージを残し、不登校になってしまった部長の先輩をしたう先輩たちが、そのなぞを追う。

悩む高校生たちをつつみこむ周囲の人たちの姿が心地よい。



『夏休みのキセキ』分類 913
大村あつし / 主婦と生活社

小学生の夏休み、中学の夏休み、さらには大学生や社会人、とそれぞれ夏を舞台に繰り広げられる物語。それぞれの短編はバラバラのお話かと思いきや・・・。

冒頭の 5 本足のカブトムシのお話をまず読んでみてほしいです！



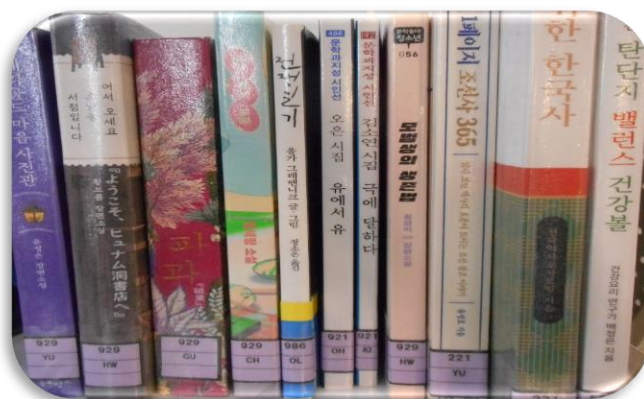
『ボンジュール・トゥール』分類 929
ハン・ユンソブ / 影書房

韓国からフランスの学校に転校したボンジュは、机に書いてあったハングル語のメッセージを誰が書いたのか探しはじめる。一方、クラスで唯一のアジア人、日本人のトシとの関係はぎくしゃくしたまま。しかしすべての謎が明らかになったとき、衝撃の事実が！

多言語図書がはいりました!

1 学期におこなった「母語支援アンケート」に届いたリクエストをもとに、多言語の本(一部)がはいりました。回答してくれた方々、メディアセンターにぜひお越しください。

また PTA からメディアセンターに英語の本を多数ご寄贈いただきました。ありがとうございました。今回入らなかった言語は、今しばらくお待ちください。



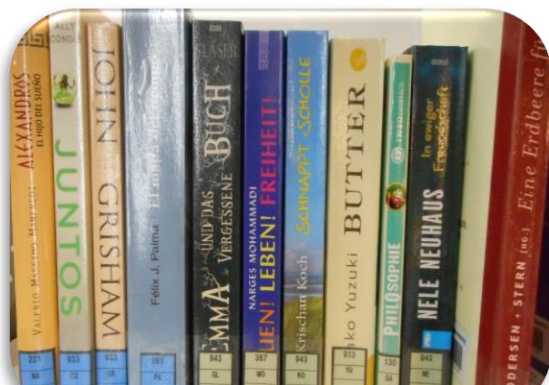
簡体字、繁体字のどちらも
入りましたよ!



今年の高校の課題図書のなかに、韓国語の翻訳がありました。その原書も入れています。



スペイン語の本は、今回 PTA からご寄贈いただきました。アメリカで出版された近未来小説の翻訳版やジョン・グリシャム作品などもあります。



ドイツで話題の小説や、日本の小説のドイツ語版、さらには哲学などリクエストされた分野の本が入りました。

ISS 電子図書館でも以下の言語の本が読めます!(電子図書館は学校 HP のメディアセンターのページから)

ポルトガル語、ロシア語、ポーランド語、フィンランド語、スペイン語、ベトナム語、マレー語、タガログ語

本棚 酷暑の厳しさからようやく解放され、虫の音が聞かれるようになりました。スクフェスの図書委員の部屋では大勢の小さ子どもたちがおり作りやクイズに答え、ほほえましい光景があふれていました。コロナ禍でさまざまなことが規制されていた頃を思うと、学校行事がのびのび実施できるというのは当たり前のようでいて、とても幸せなことですね。さて秋といえば食欲の秋、スポーツの秋、そして読書の秋。今月文化庁が公表した国語世論調査では、月に読む本の冊数がゼロの人が6割にのぼったとのこと。町では書店の閉店が相次いでいますが、こうした読書人口の減少と切り離せないのかもしれない。この秋、「本屋さんでこんな本を見つけたいよ」という出会いがありましたら、ぜひ教えてください(渡)